



市議会だより



第3回
定例会

もくじ

- 定例会の概要……………P 2
- 決算……………P 3
- 一般質問……………P 6
- 議決結果一覧…………… P11・12



大極殿公園のシラカシ

令和2年 第3回定例会

令和元年度一般会計歳入歳出決算など22議案を認定・可決 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化 に対し地方税財源の確保を求める意見書案を全会一致で可決

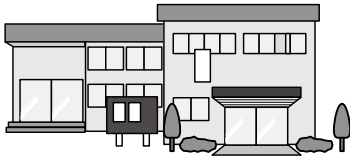
令和2年第3回定例会は、8月25日から9月17日まで24日間の会期で開かれました。

本定例会では、令和元年度一般会計決算をはじめ、向日市女性活躍センターの設置及び管理に関する条例の一部改正など22議案が市長から提出され、議員は意見書案4件を提出しました。本会議初日は、人事議案3件に同意し、その他の議案は所管の常任委員会へ付託し、活発な質疑・意見のもと慎重な審査を行いました。

本会議2日目から3日目は、14名の議員が市政に対する一般質問を行いました。

本会議最終日には、各常任委員長が付託された議案の審査経過と結果を報告、議員は議案等に対する賛成・反対討論を行いました。採決の結果、8会計決算を認定し、その他の議案11件、意見書案4件を原案可決、請願1件を不採択としました。

※議決結果一覧は、P12に掲載しています。



可決された主な議案

人事議案に同意

【教育委員会委員】

松本 克彦 氏 (寺戸町蔵ノ町)

【人権擁護委員】

高畑 幸子 氏 (鶏冠井町御屋敷)
中山 睦美 氏 (物集女町中条)

向日市女性活躍センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

男女共同参画や女性活躍を推進するため、管理運営を行っている「向日市女性活躍センター」について、さらなる市民サービスの向上及び効率性・効果的な事業運営を図るために、指定管理者制度を導入することに関して、必要な事項を定めるものです。

改正の内容は、指定管理者制度の導入に伴い、地方自治法で定められている指定管理者が行う業務や指定の手続き、管理の期間等について規定を整備するものです。
この条例は、令和3年4月1日から施行です。

令和元年度 8会計決算を認定

令和元年度一般会計歳入決算額は、2006億8573万円(対前年度比4.0%増)、歳出決算総額は199億4870万円(対前年度比4.3%増)、歳入歳出差引総額7億3703万円で翌年度に繰り越す事業の財源を除いた実質収支は6億4642万円となりました。

採決に際し、6議員が賛成討論、2議員が反対討論を行いました。要旨は次のページのとおりです。
なお、紙面の都合上、会派の大きい順番に掲載しています。

討論

一般会計決算

※文責は会派及び議員にあります。

反対

決算からコロナ対応の市政に転換

日本共産党議員団 山田 千枝子 議員

賛成することと反対することが決算にあり、一括での採決のため反対である。

市民や党が要望し実現した賛成できる主なものと意見。①第4向陽小学校・第4留守家庭児童会の増築。小中学校のブロック塀改修工事や第4、第5向陽小学校、西ノ岡、寺戸中学校のトイレ改修工事。②ぐるっとむこうバスの実現。大牧地域など阪急バスの減便を元に戻すよう阪急に働きかけること。③適応指導教室の拡充。④和井川一号幹線整備事業の浸水対策。⑤小規模保育園の増設。待機児童ゼロにすること。

反対する主なものと意見。①JＲ向日町東側開発のタワーマンション建設等市街地再開発地域指定の変更計画をやめること。タワーマンションの近隣住民に説明をするべきである。②日本電産の森本東部の全体計画がわかる説明会をするべきである。③生活保護行政の機能不全である。生活保護行政の改善のため専任の福祉事務所長を選ぶべきである。④高い国保料は値下げするべきである。⑤家庭ごみ袋の有料化をやめ、不燃ごみの指定袋の導入や令和4年2月実施などについての説明を行うべきである。⑥第2保育所の閉園に反対。⑦富永屋の解体。⑧100時間を超える職員の出勤。国に要望してほしいこと。①憲法9条守れ・原発ゼロと核兵器廃絶に批准。②コロナ禍のもと消費税10%を下げる。③子どもたちの密を避けきめ細かな教育のための少人数学級。なお、今後はコロナの不安とインフルエンザが心配である。高齢者全員のインフルエンザ予防接種を無料にするべきである。

賛成

令和元年度事業全般に賛成

令和自民クラブ 永井 照人 議員

令和元年という時代の節目に歳入が200億円を超え、歳出では扶助費や公債費に係る義務的経費が100億円を超えるに至った。厳しい財政状況の中の市政運営であるが、評価する点を述べる。市民の交流や観光誘客を図るための観光交流センターの整備と「向日市いいとこPR隊」の「こりん」を活用してまちの魅力を増やす発信し続けた。JＲ向日町駅東口開設推進事業では市民負担の少ない手法を調査研究し、また阪急西向日駅西口付近の整備も行った。子育て事業では民間保育園や病児病後児保育施設の整備費、民間の放課後児童クラブへの運営補助も行い、また、中学生への医療費に対する助成の拡充を行い、子育て世代が安心して仕事と子育てを両立できる環境づくりを進めた。また、市民要望の高かったコミュニティバスの試験運行も大いに評価する。「女性が活躍する社会」の実現に向け、セミナーの開催や多様な場で活躍している参加者同士のネットワーク化を促進し、情報を発信した。また、新庁舎の建設にも早期着工し、敷地内施設の整備も行った。しかしながら、生活保護者に対する対応をめぐり、安田市政の信頼と向日市役所を揺るがす大きな事件により職員のやる気を削いだことや、市民の要望によりやっと実現したコミュニティバスの利用者が少ないこと、苦勞して計画された、向日町駅市街地再開発事業の手法が市民団体により違った見方で多くの市民に伝えられていること、以上が気になる点である。職員におかれては同じ方向を向いて向日市のために一生懸命働いていただくよう、要望して決算には賛成とする。

賛成

本市の将来を見据えた市政運営

公明党議員団 富安 輝雄 議員

公明党議員団がかねてから重要視してきた施策から特に評価できる事業を幾つか挙げる。災害が発生した際に避難所となる中学校体育館等での避難生活に備えスポーツクーラーを購入し、避難所の整備を進められたこと。浸水被害の軽減を図るため土のうステーションを設置されたこと。豪雨に対応するため和井川1号幹線の整備を進められたこと。地区公民館などに設置された防犯カメラに加え通学路や駅周辺、分別ステーションなどにも設置し、市民の皆様の安心・安全を確保されたこと。中学生の医療費に対する助成額を拡大された京都市子育て支援医療費、新設民間保育園の開園など保育所定員の拡大、病児・病後児保育施設建設に向けた支援などに努められたこと。高齢者の皆様が住み慣れた自宅で安心して生活できるように、あんしんホットライン事業を拡充されたこと。手話奉仕員養成事業に新たにステップアップ講座を追加し、さらなる手話の習得に努められ「古都のむこう、ふれあい深める手話言語条例」を推進されたこと。「向日市いいとこPR隊」の「こりん」のプロモーション活動を通じて、本市の歴史の魅力を市内外に発信されたこと。通学路の歩道や自転車走行レーンをはじめとするインフラの整備、JＲ向日町駅東口周辺基盤整備を進められていることなどが評価できる。今後安田市長はじめ、市職員の皆さんが全庁一丸となって、向日市民のために鋭意精進し続けられることを心より期待し決算に賛成する。

討論

一般会計決算

賛成

子育て世代環境飛躍に高い評価

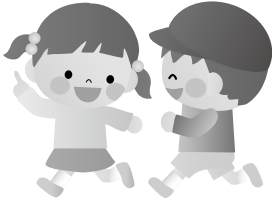
MUKOKUクラブ 和島 一行 議員

昨年10月の消費税率引き上げで景気の冷え込みが予想されたが、国の臨時財政措置により雇用や所得環境の改善が見られた。桂川・洛西口新市街地の人口増加により出生数が令和元年1年間で500人あった。子育て環境に力を入れた民間保育所整備事業により保育施設が増え、保育定員の増加も実現したことから、この事業に対しては大きく評価する。

小中学校の適応指導教室の開催日数の拡大により不登校児童生徒、保護者からは大きな喜びが生まれたことには感謝し評価する。

人口密度と犯罪率は関係するが、あらゆる犯罪、不法投棄、交通事故等に対し警察に情報提供し早期解決に導くことや子どもたちの登下校の安全が保護者の安心に繋がる防犯カメラ設置事業も評価する。

豪雨災害が毎年起こる。本市にも起こらないとは限らない。和井川一号幹線の浸水安全向上のため浸水対策事業は絶対不可欠な事業である。他にも評価に値するものがあるが自治体として生き残るために着実に進歩していることがみられた令和元年度歳入歳出決算の認定に賛成とする。



賛成

安田市政2期目の積極的決算

令和新政クラブ 小野 哲 議員

令和元年度は継続中の大型事業への取り組みと新型コロナウイルス感染症拡大の対応が現在まで続いている。

令和元年度の決算の状況については、黒字となっているが、不足財源は、臨時財政対策債で補填しており、依然高い硬直化の状態である。税収面では、市民税や固定資産税の増加により前年に比べ2億7347万円、3.5パーセントの増となり、北部市街地開発の結果が市税の増収効果という形で現れてきている。

主な評価できる事業は、1つ目の主要施策では、JR向日町駅東口の開設に向けて整備手法の方向性が決まり、ほぼ合意が得られたこと。2つ目の主要施策で学校施設環境整備事業、保育環境整備事業、あんしんホットライン事業を拡充、コミュニティバスの運行など、市民生活に密接な事業に積極的に取り組まれたこと。コミュニティバスについては利用者増の対策が必要。3つ目の主要施策では新庁舎整備事業に取り組み、令和3年1月から新庁舎での業務が開始されること。内部事務のペーパーレス化を始め、先進的な業務遂行がなされると期待している。できるだけ早く市民の方の利便性向上となるよう要望する。

懸念事項として、不祥事再発防止のため、法令コンプライアンスの徹底、2点目がJR向日町駅観光交流センター整備や女性活躍センターの指定管理者制度導入にあたり、効果的に目的が達せられるよう進めること、3点目が多くの職員が病気休暇及び分限休職である状況に対して対策を講ずることを要望する。

反対

保育士確保、国保への支援が必要

杉谷 伸夫 議員

次の重要な事項について賛成できないことから、本決算の認定に反対する。①従来から強く訴えてきた待機児童の解消に向けた積極的な保育士確保策、経済的に困難な国民健康保険加入世帯への市独自の支援策が全くなされていない。②JR向日町駅周辺開発事業計画の進め方が市民の合意作りの配慮に欠けている。③生活保護ケースワーカー事件に関わる組織的な責任があいまいである。

今後これら施策の他、①新型コロナウイルスのPCR検査体制拡充の努力、②JR向日町駅東口開設事業の市民への誠実丁寧な説明、③生活保護行政の改革、④地球温暖化対策の推進を求める。

賛成

未来を約束する画期的な決算！

飛鳥井 佳子 議員

向日市は無秩序な住宅開発と都市のスプロール化で行き止まりや道路の狭さが市民の一番の悩み事であり、向日上鳥羽線や牛ヶ瀬勝竜寺線の整備は防災上も大事な道路である。またJR向日町駅東口開設は全市民の悲願であり、JRと施工者と国と府の負担で財政難の向日市がわずか6分の1でメイン駅を再生できる最大のチャンス到来で第3次マスタープランはまさに起死回生の一手である。市街地再開発準備組合や建設部の努力に感謝する。手話言語条例推進事業、五塚原古墳の保護事業や数々の保育事業、老人福祉センター琴の橋の自転車置場屋根設置等高く評価する。

各会計別決算状況

区分	歳入	歳出	
一般会計	206億8,573万円	199億4,870万円	
特別会計	国民健康保険事業	57億4,542万円	56億8,398万円
	後期高齢者医療	8億1,251万円	7億8,291万円
	介護保険事業	45億2,379万円	43億5,437万円
	下水道事業	26億3,714万円	26億1,776万円
	大字寺戸財産区	1億2,421万円	1億2,419万円
	物集女財産区	164万円	150万円
水道事業 会 計	収益的収支(税抜)	12億9,738万円	10億9,303万円
	資本的収支(税抜)	2億7,660万円	6億4,197万円

賛成

JR向日町駅開発の手を緩めるな

村田 光隆 議員

JR向日町駅東口開設に向けて、商業施設とマンションを建設する計画案が出された。

東口開設は、森本東部地区の日本電産株式会社誘致と合わせて本市の命運を賭けた事業である。

繰り返して申し上げるが、民間活力で町を発展させる施策は、本市を明るく元気にする施策である。

日本維新の会村田みつたかは、安田市長と共に推進議員一同引き続き後押しして参る。



令和元年度に行った主な事業実績

歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

- 都市再生まちづくり推進事業
- 都市計画道路牛ヶ瀬勝竜寺線整備事業
- 史跡乙訓古墳群史跡等買上事業
- 文化資料館企画展事業
- 戦略的広報事業
- 観光マップ改訂版作成事業
- 道路整備推進事業
- 第3次向日市都市計画マスタープラン策定事業
- JR向日町駅東口開設推進事業

人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

- 保育環境整備事業
- 民間保育所整備補助事業
- 民間放課後児童健全育成事業費補助事業
- 第2・第4留守家庭児童会増築事業
- コミュニティバス運行事業
- 危険ブロック塀等撤去補助事業
- 防犯カメラ整備事業
- 下水道長寿命化事業
- 浸水対策下水道事業(和井川1号幹線整備事業)
- 第4向陽小学校増築事業
- 学校施設環境整備事業
- 保育所改修事業
- 2歳児の幼稚園型一時預かり事業
- 病児病後児保育施設建設補助事業
- 京都子育て支援医療制度拡充事業
- 子どもの学習支援事業
- 未婚の児童扶養手当受給者臨時・特別給付金事業
- あんしんホットライン拡充事業
- 老人福祉センター駐輪場整備事業
- 医療的ケア児者・重症心身障害児者福祉サービス利用等促進事業
- 手話言語条例推進事業
- ぐるっとむこうバス利用促進事業
- 運転免許証自主返納支援事業
- 防災出前講座・出前授業充実事業
- 東部防災センタートイレ整備事業
- 避難所環境整備事業
- 土のうステーション整備事業
- 水道管路の耐震化事業
- 物集女西浄水場耐震化事業
- 豊かな心のサポート充実事業
- 特別支援教育支援員配置充実事業
- 図書館開館35周年事業

信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

- 女性活躍推進事業
- 新庁舎等整備事業
- 「第2次ふるさと向日市創生計画」策定事業

主な質問と答弁

一般質問

あなたも議会の傍聴をしませんか？

本会議当日、受付で住所、氏名などを記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

なお、傍聴に来られた方に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、非接触体温計による検温や、アルコール消毒液の利用、手洗い、マスクの着用、咳エチケット、間隔を空けて着席のご協力をお願いし、体調が不良の場合は、傍聴をご遠慮いただいています。

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。また、本会議は市役所本館1階ロビー、2階休憩室、東向日別館3階のテレビモニターで生中継しています。

一般質問の事項は公共施設等で事前に公表されます。

第3回定例会での一般質問は、9月3日・4日の2日間にわたり行われました。

質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは11月末頃、会議録に掲載されます。

向日市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

向日市議会 を入力して クリック

※質問の文責は議員にあります。

本市においても、コロナ禍の影響で人々の意識、行動様式が変化している。これからの時代の市民窓口サービスの提供についてデジタル技術をどのように活用していくか、その取り組みについてお尋ねする。

ふるさと創生推進部長

今年度、公金収納機を導入し、公金収納に係る待ち時間の短縮を図る。また、普及が進むキャッシュレス決済の導入に向け準備を行っており、行政手続きに係る印鑑廃止も、国から通知がされた際には、速やかに対応する。

地方行政のデジタル化について



令和新政クラブ
小野 哲議員

幹線道路の整備について

昨年度までに阪急西向日駅前整備が完了したが、市内巡回バスが西向日駅にアクセスできない状況では、市民の足としての役割を果たせない。そのためにも、京都府の府道整備と連携を取り、更に周辺道路環境の整備を行うべきと思うが、考えをお尋ねする。

建設部長

駅前から北に向かう府道志水西向日停車場線は、歩道の幅員が十分とは言えず、安全を確保するため、府に対し整備を要望してきた。これを受け、府は、駅前から大極殿交差点までの区間の現況測量に着手され、その中で整備方法を検討されると聞いている。

○その他の質問

GIGAスクール構想について

コロナ対応最優先の市政を



日本共産党議員団
山田千枝子議員

新型コロナウイルス感染症は世界で2000万人が感染。日本で重大な事態となり、市は府内自治体と比べ感染比率が高くなっている。市が乙訓の自治体や乙訓医師会と連携し、乙訓地域でPCR検査施設を設置し、迅速にPCR検査が受けられるよう府に強く求め、療養まで支援体制をとって頂きたいがどうか。

市長

帰国者・接触者外来及びドライブスルー方式によるPCR検査センターや、京都府内の医療機関で検査ができるようになり、検査の必要な方が迅速に受けられる体制は整っている。8月26日現在、

陽性者受け入れ病床の利用状況は5分の1以下など、医療体制がひっ迫する状況にないが、さらに今後も新たな施設の確保に向けた調整を行うと聞いている。

生活保護行政の改革・改善について

事件から1年3カ月、市は福祉事務所に健康推進課長を選任したが、仕事は市の最大とも言えるべきコロナ対応である。専任の福祉事務所長が必要ではないか。選任について市長の考え方を伺う。

副市長

対人援助の専門性の高い保健師である管理職を福祉事務所長として配置した。今後は状況を見る中で、専任の福祉事務所長の設置も検討したい。



令和自民クラブ
永井照人議員

竹の径と堀藪の 存続について

竹の径と堀藪(筍畑)の風景は本市の重要な観光資源であり又、筍は大事な農産物である。この存続については市が先導して後継ぎの状況や管理など持ち主との話し合いの場を設け、将来につなげていかなければならないが如何か。

環境経済部長 農業委員の皆様のご協力を得ながら、各地域の現状や課題を把握し、将来あるべき姿とその実現に向けたプランを策定するべく、今年度から取り組みたい。

地区計画について

農業従事者の高齢化が進む中、わが市の市街化調整区域内にある農地を地区計画の手法で開発する場合、都市計画法のほかにはまちづくり条例の認定が必要である。学校・病院などの公益施設であつても規模の規定は必要か。その最低規模と他の認定条件を伺う。

建設部長 調整区域の農地を農地転用するには、許可権者である京都府との協議をはじめ、4ヘクタールを超えた場合は農林水産大臣との協議による合意形成が必要となる。加えて、向日市まちづくり条例でその地区の面積をおおむね3000㎡以上とお示ししている。

○その他の質問
コロナウイルス禍中の納税状況等とその影響について



公明党議員団
長尾美矢子議員

通学時の荷物の 重さについて

猛暑の中児童生徒の皆さんは登下校だけで疲れているように見受けられることがある。支障のない教科書等を学校に置いて帰る「置き勉」や、特定の日に偏らないよう荷物を分散させる指導をしている地域もある。ある調査では荷物が小学生で6kg、中学生で12kgとの結果がある。登下校時の荷物の重さへの対応についてご見解をお尋ねする。

教育長 小学校低学年の児童には、荷物が多くなならないよう、時間割の工夫に努め、また、家庭学習で使用しない教科書等は学校に置いてよいこととするなど、過度の負担になら

ないよう対応している。

指定ごみ袋に ついて

長岡京市では指定ごみ袋制度が令和3年2月から開始される。乙訓で同じごみ袋にすればコスト削減になる。今後の取り組みの予定等をお尋ねする。

市長 共通のごみ袋を使用することについて、長岡京市及び大山崎町と合意し、デザイン等の協議を進めている。本市は、令和4年2月に全面開始を目指しており、広報まこう等で指定ごみ袋制度の周知を図り、今年度中には、指定ごみ袋のサンプル及び制度の啓発チラシを全ての家庭に配布する。

○その他の質問
コロナ禍での心のケア
断らない相談窓口、お悔やみ窓口について



MUKOクラブ
和島一行議員

地域の猫について

地域の野良猫の問題は日本全国多岐にわたる。地域の野良猫の命を大切にするために保護活動をされている団体や個人がある。少しでも殺処分をしないために京都市、八幡市では避妊、去勢手術の補助金があるが本市でも創設できないか。

環境経済部長 猫の避妊・去勢手術への補助について、補助を行っている自治体から今後とも引き続き、その効果や問題点等をお聞きするなどし、調査・検討を行いたい。



本市のスポーツ 行政について

亀岡市が今年度スポーツライミング施設をオープンした。事業費1716万円だがスポーツ振興くじ助成金の利用で市の支出が抑制できた。本市もスポーツ振興くじ助成金を利用して市から人を呼び込める起爆剤が必要である。所見を伺う。

教育部長 目玉となる施設があることで、にぎわいの創出、観光客やスポーツ人口の増加等につながる。スポーツに対する意識調査では、本市の不足している公共スポーツ施設として「総合的な運動公園」が多く挙げられており、まずは多目的グラウンドの整備検討を優先したいと考えている。

○その他の質問
小中学校体育館の調整会の3密をどう回避するのか



杉谷伸夫議員

新型コロナウイルス対策、PCR検査拡大を

新型コロナウイルス感染症対策について、市民が国や向日市に求める最大の要求は、「PCR検査の拡大」である。この問題は、PCR検査抑制を続ける国の責任だが、市民の声に対して向日市長として何ができるか、考えを問う。

市長 感染拡大防止には、必要な人が必要な時にPCR検査を受けられることが重要であり、今後そのような体制が整備されるように、引き続き、国や京都府に対して要望したい。

向日町駅高層ビル 市民理解が不可欠

JR向日町駅東口開設事業に関し、最大36階の高層マンションを想定した都市計画案に対し、市民から懸念の声が多く寄せられている。都市計画決定はスケジュール優先でなく、市民への丁寧な説明と理解を得ることが大切だ。市民の声をどう受け止めているか。

建設部長 東口を開設するためには、駅と駅周辺が一体となり、魅力とにぎわいの拠点となるひとつのまちづくりとして、進める必要がある。今後も引き続き、積極的に情報提供を行い、市民の皆様のご理解が深まるよう、誠実に、丁寧に、対応したい。

○その他の質問
向日市は、若手職員の方のSOSをなぜ放置したのか



日本共産党議員団 丹野直次議員

阪急バスの増便を要請すること

4月のバスダイヤ改正で東山停留所から向日やJR向日町行きは1時間に1本となり利用者、住民から生活に不便を感じていることから、阪急バスに対し市民の足の確保を求める要請ができないか。

建設部長 これ以上の減便・廃止は何とか避けていただきたいと強く要請しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で更に利用者が減少しており、バスだけではなくタクシーも含めて、交通事業者全体が非常に厳しい経営を強いられている状況である。

府に対し市民に 役立つ施設整備を

府営向日台団地495戸建て替え事業計画では、競輪場西側駐車場部分を含め敷地面積を約3.7ヘクタールと予定されている。「余剰地」を想定して、市民に役立つ子育て支援、老人、介護又は教育関連施設など市民に有効な施設整備を要望すべき。

建設部長 どれだけの余剰地が発生するのか、わからない状態であり、本市の要望をお伝えする段階には至っていない。

○その他の質問
コロナ禍後の地方自治体の果たす役割
ミッドナイト競輪開催



公明党議員団 福田正人議員

観光振興の推進について

コロナ禍の中、静岡県立大学岩崎教授は、「観光再生には従来からの発想の脱却が必要であり、数の観光から質の観光への転換が必要である。これまでの数の観光では勝負できなかった地域でも質の観光であれば、独自の観光の展開ができる。」と述べられ、本市の観光入込客数目標等の変更について考えを聞く。

市長 「質の観光」という観点も踏まえて目標数値を設定しているが、新型コロナウイルスの感染状況の変化により、消費者の観光に対する意識や消費行動が変わることも考えられるため、観光入込客数や観光消費額の目標

○その他の質問
災害廃棄物処理計画について

数値は、見直しを行う、行わないことも含めて、今後検討したい。

市民の生命と生活を守る災害対策

本年7月の豪雨は、九州や中国・東海地方に甚大な災害をもたらした。近年災害廃棄物の処分の方がある方が改めて問題となっている。本市の災害廃棄物の一時保管場所は決められているのか。

環境経済部長 災害廃棄物の一時保管場所は、発生する災害の種類や規模、また、地域によっても対応が変わることから、実際に災害が発生したあと、被害状況に合わせて、速やかに選定する。

○その他の質問
ドローン配備について



市職員逮捕事件の再発防止に向けて

市職員による死体遺棄事件は、判決が出て検証委員会による報告書も提出された。市民の信頼を回復し、二度と不祥事を起こさないための取り組みを聞く。

市民サービス部長 検
証報告書では、福祉事務所における組織上の改善点について、対人援助者に対する、指導者からの教育訓練方法としてのスーパージョンの重要性が強調され、また、対人援助者の燃え尽き防止やストレスコントロールを図るため、支持援助することが重要であると記された。この点を意識してスーパージョンを実施することで、職

員が持つ能力を最大限に発揮し、多くの方々が自立した生活を営めるよう取り組む。



育児休業中の子どもの保育について

現在の待機児童は9人と伺っているが、希望の保育所には入れない、兄弟が同じ保育所に入れない等潜在的待機児童もたくさんおられる。待機児童解消と同時に育児休業中の上の子どもの保育可能年齢を2才以下まで引き下げていただきたいがどうか。

市民サービス部長 2歳児までに育児を取得している家庭に休所いただくことで、令和元年度は、10名の方が入所され、待機児童解消の一助となっていることから、待機児童が発生している現状では、育休中の2歳児以下の入所拡充は難しい。

ひきこもり対策を問う

京都市はひきこもりに特化した相談窓口を開設して年齢や相談内容で異なっていた窓口を一元化し、当事者や家族に対する切れ目のない支援を目指すことされている。向日市でもこのような事業を検討してはどうか。

市民サービス部長 生活困窮者自立相談支援事業を社会福祉協議会へ委託し、ひきこもり等、年齢や相談内容にとられず、状況に応じた包括的な相談、支援を行っており、新たにひきこもりに特化した窓口は開設せず、社会福祉協議会等と連携し、必要な支援を行う。



女性の死体遺棄犯 職員を許さない!

殺人事件を発見したらずぐ警察に通報すべき。冷蔵庫に死体を入れて運ぶ公務員があつてはならない。このケースワーカーを庇う論調は絶対に許すことできない。自己保身より社会正義を重んじ、NOという勇気を持つよう生活保護職員に教育指導が必要だが。

副市長 本年6月に不当要求行為等対応マニュアルを作成し、全職員を対象に研修を行い、不当要求に対する認識を深めることにより、職員が勇気をもって業務が遂行できるよう努め、今後も、組織として毅然とした態度で冷静に対応し、職員が公正に業務を遂行で

きるよう努力する。

高齢者にフィットネス無料利用券を

以前私が提案し、フィットネスクラブ無料利用券を配布していただいたが、実際は高齢者の方々が時間もあつておられる。「医療費減はその人にとって幸せ!」と他市で各種健康行事があるので、今後検討してほしいがどうか。

市民サービス部長 無料体験チケットの配布は、加齢に伴う心身の機能低下の予防や認知症予防に加え、介護予防に対する意識を高めるきっかけづくりとなり、有効な手段であることから、対象年齢等を検討し、実施したい。

○その他の質問
差別のない人権尊重社会を創ることについて
動物愛護管理法改正



日本共産党議員団
佐藤新一議員

向日市のごみ問題 について

資源ごみの収集方法
についてどのように考
えているのかを問う。

環境経済部長 プラスチック資源を資源物として収集する際には、回収量が増加するため、現状のステーション方式では広さが不足することや、ステーションまで運ぶ量や回数が増えるため、資源物も可燃ごみと同様の各戸収集にすることも視野に入れながら、様々な施策を検討したい。



阪急バス77・78 系統について

阪急バスの77・78系統の運行廃止も言われているが、上植野地域住民からは大変困ると言われており、支援を行うなどの対策は考えられているのかを問う。

建設部長 77・78系統は向日市だけでなく京都市・長岡京市にまたがる路線であるため、路線維持のための補助金については、本市のみが多額の補助を行うことについて市民の皆様のご理解を得ることは非常に難しい。
○その他の質問
向日市の防災対策について



日本共産党議員団
米重健男議員

JR向日町駅東側 再開発について

本計画は、本市が経験した中でも最大規模の影響を及ぼし、市民の関心も非常に高い。都計審でも説明や、意見の取入れの必要性が述べられた。市民への積極的な情報提供と、説明が必要である。

建設部長 具体的な施設計画は、都市再開発準備組合が行う事業計画の作成の中で、再開発ビルの基本設計を進められる予定であり、市民への説明は、事業計画が固まった段階で、法令に則り、組合において、周知に努められ、本市も、積極的に市民への情報提供に努める。

森本東部地区 開発について

日本電産はCSR行動宣言で「Nidecグループは、そのビジネス活動により何らかの影響を受けると思われる地域住民の見解や懸念事項を開かれた誠実なコミュニケーションを通じて事業に反映し、地域社会と良好な関係を築きます。」としている。これに沿った開発を要望してほしい。

建設部長 日本電産は、当初からまちづくり協議会と連携して地域の方々の意見を聞きながら、自社の土地利用を含めた地区のまちづくりを計画され、本市も地域の方々との連携・融和の図られたまちづくりとなるよう、今後指導・助言を行う。



日本共産党議員団
常盤ゆかり議員

今こそ少人数学級 実現を

コロナウイルス危機のもと、教室内での密回避のため、少人数学級実現の声が高まっている。子どもの学び、命と健康を守る教育のため少人数学級へ取り組んでいただきたいがどうか。

教育長 少人数学級を実現するには、財源問題を始め、教員の採用計画などの人事面、教室数の確保などの施設整備面に及ぶ課題があることから、国において中長期的な見直しを持って検討される課題であると考ええる。

コロナ感染者の 人権守り

コロナウイルスは身近にあり、誰でも感染しうることと自覚を持たなければならぬが、全国では感染者への誹謗中傷が広がっている。感染者への差別や偏見をなくし、互いの人権を守ることに、学校・市民へぜひ理解を求めて欲しいがどうか。

市長 新型コロナウイルス感染症について、差別や偏見を防ぐため、市内感染者情報や感染予防対策、不当な差別や偏見等があった場合の相談窓口など、引き続きホームページや広報等で周知を行い正しい情報を市民の皆さまに提供し、啓発したい。
○その他の質問
就学援助制度の周知と基準見直しについて

第1回臨時会を開催

令和2年第1回臨時会は7月20日に開かれました。

本臨時会では、新型コロナウイルス感染症に対応するための専決処分(補正)1件と補正予算1件の議案が市長から提出され、議員は、意見書案を1件提出しました。

議案は、所管の常任委員会へ付託し、審査を経た後、本会議で、各常任委員長が審査経過と結果を報告し、採決の結果、専決処分(補正)1件を承認し、議案1件、意見書案1件を原案可決としました。

議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席 ※議長(天野)は、可否同数以外は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	日本共産党議員団			令和自民クラブ			公明党議員団			MUKOクラブ		令和新政クラブ		無党派						
			丹野	北林	山田	常盤	佐藤	米重	天野	松本	石田	永井	福田	富安	長尾	太田	和島	上田	小野	杉谷	飛鳥井	村田
賛否が分かれた(除斥含む)議案等																						
意見書3	Go To トラベルキャンペーンの延期を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	欠	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○
全会一致(全議員賛成)																						
議案66	専決処分の承認を求めることについて[令和2年度向日市一般会計補正予算(第4号)]															承認						
議案67	令和2年度向日市一般会計補正予算(第5号)															原案可決						

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。

30日	29日	28日	17日	15日	11日	10日	9日	7日	4日	3日	2日	9月	28日	25日	18日	7日	8月	28日	20日	17日	16日	14日	3日	7月	
乙訓消防組合議会	乙訓福祉施設事務組合議会	乙訓環境衛生組合議会	本会議 最終日	公共施設のあり方特別委員会	議会運営委員会	総務文教常任委員会	建設環境常任委員会	厚生常任委員会	会派代表者会議	議員定数検討等・議会改革特別委員会	会派代表者会議	議会運営委員会	議会運営委員会	京都府後期高齢者医療広域連合議会	まちづくり特別委員会	本会議 第1日(第3回定例会)	本会議 第2日(一般質問)	本会議 第3日(一般質問)	本会議 第3日(一般質問)	本会議 第3日(一般質問)	本会議 第3日(一般質問)	本会議 第3日(一般質問)	本会議 第3日(一般質問)	本会議 第3日(一般質問)	本会議 第3日(一般質問)

議会のページ

**第4回
定例会の
予定**

編	11月27日(金)	本会議(提出議案等の説明)
集	12月 8日(火)	本会議(一般質問)
後	9日(水)	本会議(一般質問)
記	10日(木)	本会議(予備日)
	14日(月)	厚生常任委員会
	15日(火)	建設環境常任委員会
	16日(水)	総務文教常任委員会
	22日(火)	本会議(議案等の討論・採決)

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。
 なお、議案の内容は本会議初日の翌日にホームページに公開されます。お問い合わせは議会事務局まで。
 議会事務局 931-1111(内線318)

紅葉の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスが未だに収束していないなか、感染拡大防止の対策をとりながら令和2年第3回定例会が開催され、令和元年度の決算等を慎重に審議いたしました。

何かとご不便の多い今日ですが、この状況が解決されて、平穏な日常になりますようにお祈り申し上げます。

向日市議会も皆様の期待に応えるように、より一層尽力して参りますので、何卒よろしくお願いたします。

〈議会だより編集委員会〉

議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席、除=除斥 ※議長(天野)は、可否同数以外は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	日本共産党議員団					令和自民クラブ				公明党議員団		MUKOクラブ		令和新政クラブ		無党派					
			丹野	北林	山田	常盤	佐藤	米重	天野	松本	石田	永井	福田	富安	長尾	太田	和島	上田	小野	杉谷	飛鳥井	村田	
賛否が分かれた(除斥含む)議案等																							
議案71	令和元年度向日市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案72	令和元年度向日市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案73	令和元年度向日市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案74	令和元年度向日市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案78	令和元年度向日市水道事業会計決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案80	向日市手数料条例の一部改正について	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案81	向日市女性活躍センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
請願1	JR向日町駅周辺地区まちづくりについての請願	不採択	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	退	×	×
意見書5	新型コロナウイルス感染症のPCR検査の抜本的拡大を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×
意見書6	コンビニ交付サービスを活用した罹災証明書の交付を求める意見書	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
意見書7	地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
全会一致(全議員賛成)																							
議案68	教育委員会委員の任命について(松本 克彦氏)																				同意		
議案69	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて(高畑 幸子氏)																				同意		
議案70	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて(中山 睦美氏)																				同意		
議案75	令和元年度向日市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について																				認定		
議案76	令和元年度大字寺戸財産区特別会計歳入歳出決算の認定について																				認定		
議案77	令和元年度物集女財産区特別会計歳入歳出決算の認定について																				認定		
議案79	地方税法の一部改正に伴う延滞金の割合等の特例に係る関係条例の整理に関する条例の制定について																				原案可決		
議案82	向日市営住宅管理条例の一部改正について																				原案可決		
議案83	令和2年度向日市一般会計補正予算(第6号)																				原案可決		
議案84	令和2年度向日市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)																				原案可決		
議案85	令和2年度向日市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)																				原案可決		
議案86	令和2年度向日市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)																				原案可決		
議案87	令和2年度向日市水道事業会計補正予算(第1号)																				原案可決		
議案88	令和2年度向日市公共下水道事業会計補正予算(第1号)																				原案可決		
議案89	財産(向日市役所新庁舎事務備品)の取得について																				原案可決		
意見書4	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書																				原案可決		

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。